

ひげ犬とオオカミのふれあひ動物園のふれあひ園米

# なきごえ



1982

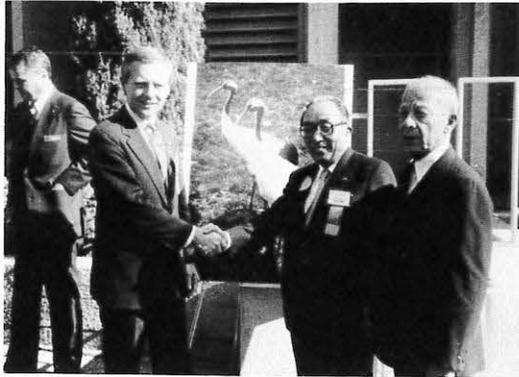
1

大阪市  
天王寺動物園協会

# 米国との親善を果たしたタンチョウ

大阪市天王寺動物園協会

会長 大島直子



新年あけましておめでとうございます。

日頃は、当協会のために皆様方の暖かいご協力を頂きましてありがとうございます。

昨年11月、米国、サンディエゴ市において日米市長会議が開催され、私も主人について出席させていただきました。その会期中の11日に、日米市長会議の中の一つのプログラムとして、天王寺動物園よりサンディエゴ動物園へ、大阪のタンチョウヅル一つの贈呈式がおこなわれました。

当日は会議に出席されたアメリカ、日本の代表の方々と、サンディエゴ市各方面の有力者の方たちが大ぜい出席のもと、園内でセレモニーがありました。

これは12年前、大阪における万国博覧会の時にアメリカ合衆国政府代表をつとめておられましたハワード・チャーノフ大使が、たまたまサンディエゴ動物園協会の名誉理事をしておられた関係で、当時から天王寺動物園にいるタンチョウヅルをぜひとも頂

きたいという非常に熱心なご要望があり、関係の方々のご努力が実り、やっと12年ぶりに実現をみた結果でした。

ご存知の通り、タンチョウヅルは特別天然記念物で、捕獲禁止の鳥になっておりますが、文化庁が海外輸出については極めて消極的でしたのを、天王寺動物園の格別のご配慮で動物園で生まれた一つがい、文化庁の許可をえまして今回サンディエゴ動物園へ贈るはこびとなった次第でした。

贈呈式が始まり、サンディエゴ動物園長の感謝のごあいさつの後、主人よりのあいさつがあり、続いてサンディエゴの市長さんからもお礼のごあいさつがありました。次にこの話を最初に希望されたチャーノフ名誉理事さんも演壇にたたれ、10年来の自分達の願いがやっと実ってこんなうれしいことはない、天王寺動物園の努力に非常に感謝されました。サンディエゴ動物園ではこのように大変喜ばれ、この日はあたかも大阪デーの感でした。

式の後、サンディエゴ動物園をバスに乗って約1時間見物いたしました。女性の案内人が運転をしながら各獣舎の前でマイクで説明してくれますので、本当に興味深く、また多くの知識を得られました。起伏の多い園内の一隅でバスが止まり、これが日本のタンチョウヅルですというアナウンスがありますと、思わずバスの中の乗客から拍手が起こり、私共は端麗な姿で元気にとびまわっているタンチョウヅルを見て、感慨一しおでございました。

この一つがいが、いつまでも元気に日米親善を果たしてくれますよう祈りながらサンディエゴ動物園を去りました。

(大阪市長夫人)

## なきごえ1月号もくじ

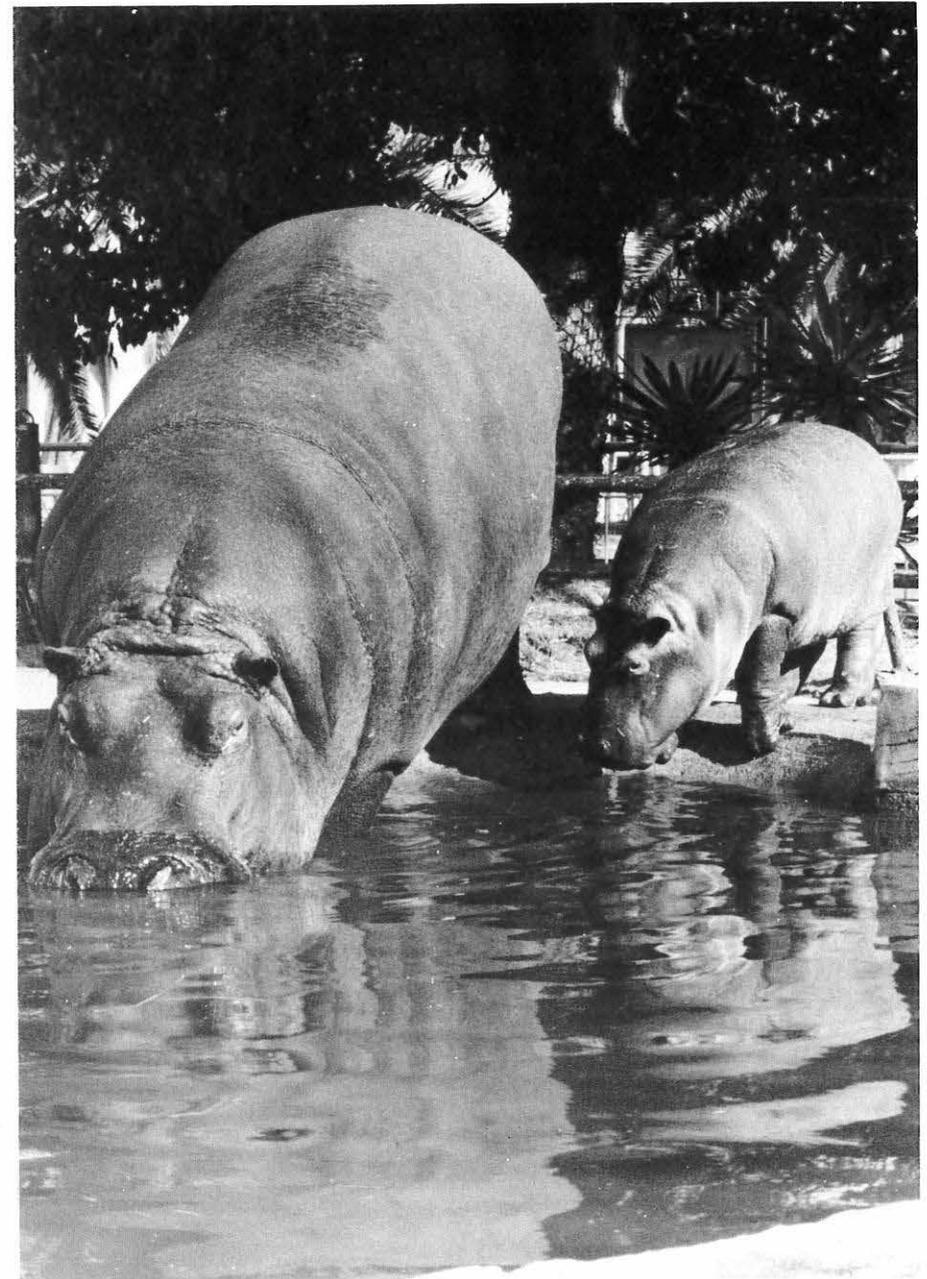
米国との親善を果たしたタンチョウ	2
“カバの赤ちゃんお目見え”	3
動物園グラフ・動物園日記	4・5
犬の話題	6・7
リカオンの学名	8・9
キーバズ・アイ ⑳	10
動物園ニュース	11

## 表紙の写真説明

“クロオオカミ”

昨年10月に上海市から贈られたクロオオカミも、日本の環境になれてきたのか元気一杯です。今年はイヌ年、二世誕生が期待されます。

(撮影：宮下 実)



## “カバの赤ちゃん、お目見え”

昨年6月25日に生まれたカバの赤ちゃんを12月5日から昼間だけ屋外放飼場に出しています。いつもですとまだ室内の温水プールにいるのですが、12月3日に別のメスが出産したため、急な、お目見えとなったものです。でも寒空のもと母子共元気一杯です。(撮影：柴田 総)

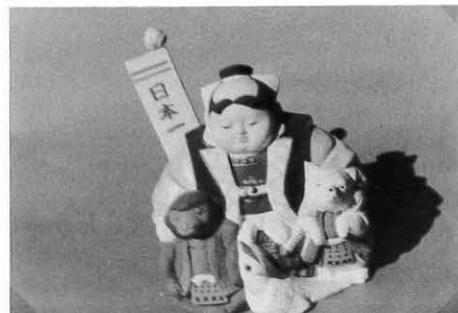
# 動物園グラフ

## “イヌのおもちゃ展”

毎年恒例のエトにちなむおもちゃ展も今年で17回目を迎え、一段と盛況です。今回の「イヌのおもちゃ展」は世界23ヶ国 220点余と数多く、その中から見どころを特集してみました。

写真提供：おもちゃの動物園長

吉田 平七郎 氏



桃太郎



土佐犬



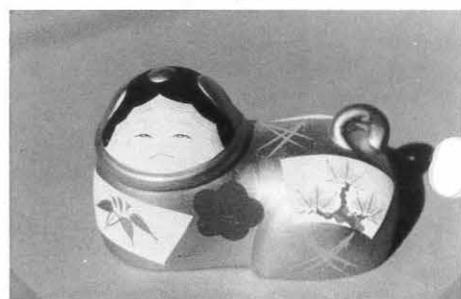
お犬さま



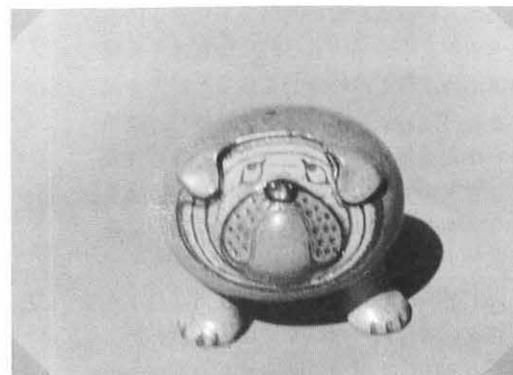
花咲爺



秋田犬



お伽犬



スウェーデン



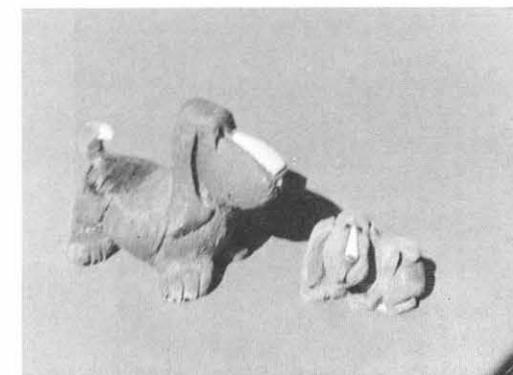
イギリス



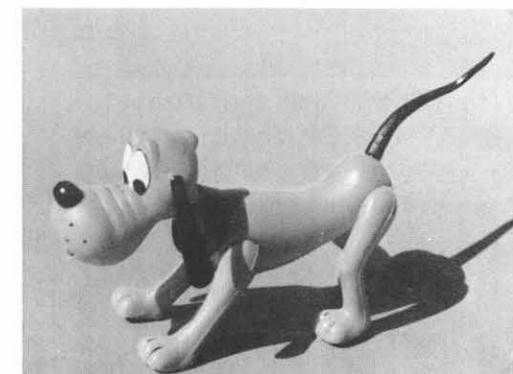
フランス



メキシコ



ウルグアイ



アメリカ

### 11・12月の動物園日記

- 11/21. 片翼がないアマサギとヒナのキジバトを保護しました。
- 11/22. ホッキョクグマの検便を行ないました。当園のボランティアが王子動物園と須磨水族館を見学しました。
- 11/23. アカミミガメなど一部のカメが冬眠に入りました。ショウジョウトキの嘴が折れたので固定しました。
- 11/24. ルリバネミヤマフウキンチョウ、ギンバシ

- フウキンチョウおよびツリスドリが各々1羽入園、検疫後展示することになりました。キリン舎の金網を補修しました。
- 今年生まれのタンチョウと今年来園したワライカワセミ2羽の性別を判定するため採血を実施しました。
- 11/27. ローランドゴリラの雌ラリが、腕の裂傷で治療を受けていましたが、治癒したので本日で治療を打ち切りました。
- 11/28. ケープペンギンが1羽、産卵後32日目にふ化しました。タンチョウのヒナが雌、2羽のワライカワ

- セミのうち1羽が雄であることがわかりました。
- 11/29. 定例飼育研究会が行なわれました。
- 11/30. 近畿ブロック飼育技術者研究会が当園で開催されました。プチハイエナ、クロオオカミ、ジャッカルの寝室に敷ワラを入れました。
- 12/1. ニホンザルの雌が1頭、敗血症で急死しました。
- 12/2. インドゾウの雌=博子が右前肢を痛めたので治療を開始しました。
- 12/3. エミューが、今冬はじめての産卵をしまし

- た。また交尾も確認されました。カバのデブコが1頭出産しました。
- 12/4. カバの夏子母子と、デブコ母子の同居を試みましたが、不成功に終わりました。
- 12/6. 夜の動物園見学会がボランティア24名とともに2時間にわたり開催されました。
- 12/7. カバの夏子母子と父のフトシを同居させました。
- 12/13. 検疫終了したフーキンチョウ2種、ツリスドリ1種、トラツグミの展示を始めました。
- 12/18. ホオカザリヅルを本日よりツル舎に展示しました。

## 犬の話題

吉田平七郎

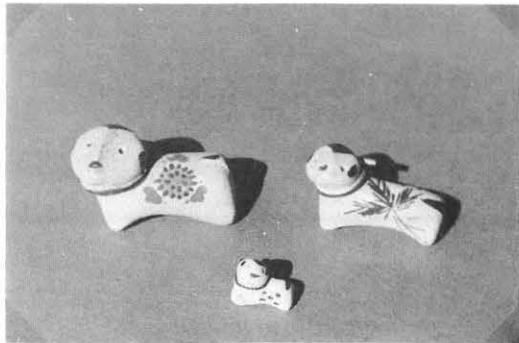
△犬のおもちゃといえば古今東西にわたり数々あっても犬張子に優るものなし。その他大勢のものは枯木も山の賑わいにすぎない。日本犬を見事にデフォルメしてその特徴耳が立ち尾を巻いた又古式にのっとり白地に黒斑まで入れ御所人形やキュービー式に頭を大きくして可愛さを強調している。江戸時代こどものお宮参りに使われたもので背中にでんでん太鼓がくりつけてある。昔の玩具だと思っていた



犬張子

ら其の原型を大念仏寺のおねりで見え、雅楽の三の鼓であった。

△元来犬は魔除けとなり子供の枕辺に置いて無事安眠させ健やかに育つよう貴族社会で使用されたお伽犬、宿直の犬、犬箱の役目を庶民社会では犬張子が果すようになった。昭和33年の犬年に取材されて年賀切手となった。次の犬年昭和45年には法華寺の御守犬が紹介された。これ又日本で一番歴史の古い有



御守犬

難いお守り犬で天平の昔光明皇后以来千数百年連綿と伝統的に安産育児、悪病災難除のお守りとして生き長らえてきたもので大中小の3種あり、何れも顔は小児に似せたお伽犬式で赤い首輪をつけ犬の菊模

様は皇室に関係ある格式の高い門跡をあらわし、中の若松は護摩木を又小の赤い五つの星は五体を意味し、中と小の山の字は山内の浄土を使ったことを示すという。小は1.5種大は3.5種位3個並べてみるとあどけない小児が首をもち上げて可愛いく五体満足に生れてだんだん大きく目の当り育って行くような心地がする。1個づつ手造りで尼僧の清浄な慈悲心が満ちあふれて心打たれるものがある。

△犬の日に岩田帯をしめ御守犬のおかげで安産したわけでもないが子供は皆犬が好きで犬も子供と遊ぶのが大好きである。10才前後の頃誰でも犬を飼ってみたいと思う。これは人類の長い歴史を通じて狩猟や遊牧時代が長く続いた結果の名残りだと考えてよい。各地に犬を抱いている子供の人形が数々あり、犬乗り子供もある。子供にとって馬は大き過ぎて犬なら馬乗りできる。秋田犬も大きい名犬ジョリーのピレニアン・マウンテンドッグやセントバーナードなら楽に乗せてくれる。所が猿が犬に乗っている木の葉猿があり犬芝居か猿芝居をまねたものかと思っていれば北京産の土製で犬に猿が乗っている犬猿のおもちゃがあって犬猿の仲という諺も中国伝来のものらしい。西洋では仲の悪いことを猫と犬と

いっているがこれならうなづける。

△夫婦喧嘩は犬も食わぬというのは不浄なものでも食べる犬でも毛嫌いと戒めたもので犬の習性や生態をうまく利用している作品はおも

しろい。犬が靴をくわえている英国の灰皿を私は持っている。犬が小便して火を消す灰皿まで日本人が作ってあきれていたなら、イタリーでも一流のクラフトマンで通っているコロンボがサイン入りでガス灯に犬が小便をかけている陶芸品を見せてくれた。所変れば品変る電信柱がガス灯になっているだけで変らないのは犬が3本足で小便する時の姿勢であった。そこで私も犬の小便に興味をもち誰が一番早く犬の



犬の小便

小便について記録しているのを調べてみたら何と古代ギリシャのアリストテレスの文献に「雄犬は一般に6ヶ月になると肢をあげて放尿するが早いものでは6ヶ月以前から始め、遅いものでは8ヶ月になるものもある。これは雄としての能力がついたかどうかによる。雌はしゃがんで放尿するが肢をあげてするものもある。」と書き残していた。今ならテリトリーや独占欲とか雌雄関係や強弱関係で説明されて誰でも知っている。温故知新誰も知っていても犬年に改めて思出してほしい而して反省を促したい事がある。

△其は外でもないダーウィンのビーグル号世界周航記である。ビーグルとは英国の軍艦名で同時に英国で改良された兎狩りに使われた猟犬ビーグルの名前そのもので世界を5年間ダーウィンを乗せてかき回り一周した。そのおかげで進化論が生まれ200余種もある犬も人為淘汰の結果であり、世界中の人種も同じ人間であり、多種多様の生物が名実ともに同じ先祖から分化したという種の起源が地球を明るく照らしてくれたものだ。神や仏が人間を造ったものでなく人間が全知全能をあこがれて絶対完璧なものとして神や仏を作り出したにすぎない。

△それにしても犬にとって主人は神に値する。DOGを逆にするとGODになり狗子仏性ともいう。犬はよく飼主の性格に支配されるというが英国のブルドッグ、フランスのブーデル、ドイツのセファード、



ボルゾイ

ソ連のボルゾイ、スイスのセントバーナードと産地の国民性とも犬が似ているようだ。犬の分布もだんだん国際的になり十人十色世界中どこでも好きな犬が選べるようになった。犬が嫌いだという人にも必ず好きになれる犬がいる筈だ。一口に犬呼ばはりするのは犬を知らないからで日本人の悪いくせである。ディズニーの映画101匹のダルマチアンズが通ぜず

日本では101匹ワンちゃんにしまった。一括して日本犬とか洋犬を唐犬とかカムオンという英語を訛ってカメにしたりする。

△あなたは犬を見てどれだけ名前を知っているか？あなたの好きな犬は？それが解ればあなた自身をよりよく知ったことになる。フランスの諺に私を愛するものは私の犬を愛すという。

私は動物が好きだから動物園へ行く人は皆好きになれる。世界はひとつ生き物はみんな兄弟姉妹なんだから動物愛護を通じて国際親善にも役立たせたい。私のコレクションは動物なら何でも我楽多趣味で犬だけでもこれだけ集ってくれたので提供した。犬を愛することが動物を愛させることに通じてほしいと念願している。

△犬を愛した人たちや人を慕ってやまなかった犬の話はいくらでもあるが誰でもよく知っているピクタ



彼の主人の声

一の犬について真相を明らかにしておきたい。商標の原画は商標のために描かれたものでなく1899年10月に英国の画家フランシス・バラウド(1856~1924)がヒズマスターズボイス彼の主人の声の題名で創作したもので90×70センチ大の油絵である。犬は画家の兄パークが愛育していたフォックステリアでニッパーと呼ばれていた。その飼主の兄が亡くなってから弟の画家が飼っていたが、たまたま当時の旧式円盤蓄音器でかつて兄の吹込んでいたレコードをかけていたら犬のニッパーが近づいて耳を傾けてなつかしい主人の声に聞き入っている。その姿のいじらしさに心を打たれて筆をはしらせた名作であった。其を英国蓄音器会社が買上げて名画と題名もそのまま商標にしたものである。あくまで犬が主体で描かれたもので可憐な犬と人との美しい愛犬物語を犬年の話題にしてやってほしい。

(おもちゃの動物園長)

# リカオンの学名

実吉達郎



## §ギリシア神話のアルカディア王

大地から生れたとも、ゼウスの子とも伝えられているペラスゴスは、巨人またはニンフの娘を妻に迎えて、一子リュカーオンを生んだ。リュカーオンは長じてアルカディア人の王となった。彼は多くの女と交わって50人の息子をませた王として知られる。と同時に、人間の中でもっとも傲慢であり、神を敬わない男でもあった。

ゼウスは彼ら父子がどれほど不敬であるかを試みるために、日傭い人夫に変じて彼らを訪れた。リュカーオン親子は彼を客として迎えたまではよかったが、アルカディア人の中の一人の少年を殺して、その肉をゼウスの変じている人夫に饗した。

ゼウスは烈しくそれを忌み、トラペーザ(机)をひっくり返したので、いま、その地にはトラペーズという名が残ったとされる。ゼウスはリュカーオン親子を、その得意の武器である手中の雷撃で打ち倒した。50人の息子は皆殺しになるところを、ゲー(大地)がゼウスの右手を押えて諫めたので、末の子のニクティモスだけは生きのびて、王位を継ぐことが出来た。しかし、リュカーオンは死後に、オオカミに生れ変らされたという。

ギリシア神話に伝わるこの物語が、アフリカの犬科動物リカオンの学名の由来である。

リカオンの学名は、*Lycaon pictus*である。このうち *pictus* は模様を描いたという意味で、リカオンを一名ペインティング・ドッグというのはこの意味を取ったものかも知れない。リカオンには周知の通り、白い地色に黒、黄色、灰色のマダラ

が不規則についている。

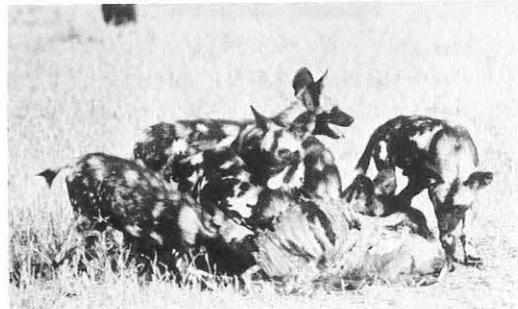
そのほか、リカオンはケープ・ハンティング・ドッグと呼ばれるので「狩猟犬」などと訳され、「アフリカ野犬」と訳されたこともある。これはアフリカン・ワイルド・ドッグの訳であろう。このためリカオンはリカオン属で、イヌではないのに、一種のイヌであるかのように思われがちである。

だが、「アフリカ狼」などと呼ばれたことはないし、実際オオカミでもないのに、その名をもったアルカディア王は「オオカミになった」と伝えられているのだ。

## §リカオンと「狼男」の関係

いまオオカミについている学名 *Canis lupus* のうち *lupus* はもちろんオオカミを意味するラテン語である。しかしギリシア語ではリュコスという。

プラトンの「国家篇」の中でソクラテースはテュランノス(僭主)というものがなぜ出来るかを語るさいに「保護者がアルカディアのゼウス・リュカイオスの社について語られている話と同じことを行う



ときに、テュランノスに変ずるのである」といつている。それはその社の祭りで、ゼウスに供えられた犠牲獣の肉に人肉や、その内臓をまぜたものを供えたあとで食べたものは、オオカミになるといふ言い伝えである。

すなわち、古代アルカディア人はゼウス・リュカイオスの祭日に、人身犠牲をささげ、そのおさがりを食ったのである。この殺人祭儀には古代的なそれなりの意味はあったのであろうが、いかに古代でも人を殺し、その肉を食ったことは罪、けがれであった。

そこでアルカディアでは特定の家系に生れた一人の男にその罪、けがれを負わせて一族から追放した。わが国の神話ではタカマノハラから追いはられるスサノオノミコトが、その「けがれ負い」であった。そこでこういう伝説が、アルカディアのリュカイオン山に生じた。一くじに当たった男をふもとの泉のほとりへ行かせる。男は衣服を岸のカシワの木にかけ、全裸で水を泳ぎ渡って対岸につき、森の中へ入って二度と帰って来ない。

彼は「オオカミになった」のである。しかし、それから9年間、人肉を食わずにいと、10年目に再び水を泳ぎこえ、カシワの木にかけておいた服を着ると、元の人間にもどれる——というのである。

これについてはブルータルコスも書いており、ブルータルコスよりさらに100年後の人、パウサニアースになると、アルカディア王リュカーオンがゼウスに人肉を供えたので、その怒りにふれて「オオカミになった」という話を伝えている。つまり後世



におよんで殺人祭儀や人肉嗜食が次第に伝説化して、「ギリシア神話」の中で語られるようになってい

たのである。

## §狼でも犬でもないでヤキモキする

してみれば、リカオンの学名がそこから取られたアルカディア王リュカーオンの名は、そういう名の王様ではなく、リュコス(狼)、リュカイオス(狼神)から来たのではないか。つまり原意はオオカミであり、「オオカミになった」からリュカーオンという名の王とあとで語られたのではなかったか。人肉を食ってオオカミになり、何年間も森や山でオオカミとして暮らす人間——があった。あるいはこのあたりにウェアウルフ——「狼男」の源流の一つが求められるのではないか。

「狼男」は文献にあらわれた最古の例がローマのネロ帝に仕えたペトロニウスの「サテュリコン」中に見られることわかるように、ギリシアからローマに伝わって「進化」し、形を整えた。そしてさらにヨーロッパ型ともいべき獣人伝説に完成してゆく。しかし、ギリシアではその後、リュカントロポスという言葉が出来て、これは「狼男」よりも、むしろ「オオカミ憑き」を意味した——そして「この用語は現在も、そのままの形でのこっている。リカントロピー(英語では、ライカンスロピー)は、狼変身、さらに広義の動物変身全般を意味すると同時に狼狂の病名としてつかわれている」これは矢野浩三郎氏の考証するところである。



アフリカで、ハイエナに似た、猛烈な狩猟集団をなす新しい犬科動物がはじめて知られたとき、学者たちがそれに付けた学名 *Lycaon* は、このような由来をもったものであった。その本来の意味がオオカミであったことをたしかめると、ますます、オオカミでもイヌでもないものに、リカオンという名をつけるのは不都合だとヤキモキする。しかし学名なんぞはもともそのように、いいかげんなものだ。ふつうの名前だって、マーモットとまちがえてモルモット、天竺(インド)にもいず、ネズミでもないのにテングネズミ、ガラスでもなくヘビでもないのにグラス・スネークとつけた例もある。まあ、ヤキモキしたって仕方がないのかも知れない。

(動物ライター)

オオカミがない!

昨年10月に上海市から寄贈されたクロオオカミの義々(イーイー)と平々(ピンピン)は、到着後3日間動物病院での検疫の後、シベリヤオオカミなど他の数種の仲間達のいるオオカミ舎の一室に収容されました。この2頭は動物園で生れ育ったためか、性質もおとなしく、少しも野生的な感じはもっていません。とてもあの「千代の富士」のニックネームの由来があるとは思えません。オオカミ舎に収容した翌日はいつもより早く出勤し、クロオオカミの状態を確認に行きました。ところがクロオオカミの姿が寝室にみあたりません。私は一瞬、顔から血の気が引いていくのがわかりました。とにかく落ち着いて錠の確認をしましたが、どこにも異常は見あたりません。そこでもう一度ゆっくり寝室をのぞいたところギラリと光る4つの目がこちらをむいているではありませんか。その目はまさしく「ウルフ」の目でした。



た。  
体の色が黒いため、うす暗い部屋では見にくかったのです。それ以来、確認はギラリと光る目を見ることがしています。

(飼育課：丸本 守)

イヌ科のことなら まかしとけ!

獣医師のNさんは、3年前動物園とは縁のない他局から転勤して来たため、野生動物の治療など全く経験がありませんでした。そこで、一から勉強しなくてはならないことになり、連日大変な日々だったようです。そんなNさんも犬と猫に関する知識は一流で、毎日の市民からの動物相談でも、それらについてはさすがに的確な指導をします。又、時に園内に迷いこんだ野犬の処置もうまいものです。昨年シベリヤオオカミが体調をくずし、治療用ケージに収容することになり、他の獣医師がどのようにつかまえるかと迷っていたのですが、「まかしとけ」と捕獲用の道具を持ち、単身オオカミ舎に入り込んであっというまにつかまえて、ケージに収容してしまいました。多くのイヌ科の動物達にとっては強い味方なのですが、Nさんの世話にならなくてもいいように一年をすごしたいと思っていることでしょう。



(飼育課：大野 尊信)

動物園ニュース

§ ケープペンギン誕生

毎年12月頃にはペンギンのヒナが生まれますが、今年も11月28日にケープペンギンが2羽孵化しました。産卵は10月27日と30日でしたので、孵化日数はそれぞれ32日と29日でした。惜しくも1羽が12月11日に死亡しましたが残る1羽は元気に育っています。今後もイワトビペンギンやファンボルトペンギンなどの産卵、孵化が続くことでしょう。

§ エミューの産卵始まる。

昨年より17日早い12月3日にエミューの産卵が始



まりました。12月20日現在7個産卵しています。昨年は12月20日から1月6日までの間に13卵を産卵していますのでこれからも産卵が続くことでしょう。エミューの孵化日数は52日から57日ですので1月終り頃にはヒナ誕生のニュースをお知らせすることが

§ アカカンガルーの人工哺育

今年の8月22日に当園で初めて出産が確認されたアカカンガルーの赤ちゃんは、生後4ヶ月近くなった12月初めから、そろそろ袋から顔を出す姿が見られるようになりました。ところが、おりからの寒さのためか12月16日の朝、母親が肺炎で倒れ治療のいかにもなく翌17日に死亡してしまいました。親のそばで鳴いていた子供は早速保育箱に収容され人工保育に切り替えられました。カンガルーは育児嚢で子供を育てるので、毛布で袋を作ってやったところすぐに慣れ袋の中で眠っています。あと2ヶ月はこの袋が必要でしょう。現在1日7回で合計70~80ccのミルクを与えています。無事大きく育ててほしいものです。



§ 定例飼育研究会開催

くらしを彩るショッピング

**近鉄百貨店**  
アベノ店 (06) 624-1111 ・ 上本町店 (06) 779-1231  
東京近鉄 (0422) 21-3331

・ 近鉄百貨店グループ  
大阪(アベノ・上本町)・東大阪・奈良・京都・岐阜  
枚方・四日市・和歌山・徳山・別府・東京(吉祥寺)

オオカミがない!

昨年10月に上海市から寄贈されたクロオオカミの義々(イーイー)と平々(ピンピン)は、到着後3日間動物病院での検疫の後、シベリヤオオカミなど他の数種の仲間達のいるオオカミ舎の一室に収容されました。この2頭は動物園で生れ育ったためか、性質もおとなしく、少しも野生的な感じはもっていません。とてもあの「千代の富士」のニックネームの由来があるとは思えません。オオカミ舎に収容した翌日はいつもより早く出勤し、クロオオカミの状態を確認に行きました。ところがクロオオカミの姿が寝室にみあたりません。私は一瞬、顔から血の気が引いていくのがわかりました。とにかく落ち着いて錠の確認をしましたが、どこにも異常は見あたりません。そこでもう一度ゆっくり寝室をのぞいたところギラリと光る4つの目がこちらをむいているではありませんか。その目はまさしく「ウルフ」の目でした。



た。  
体の色が黒いため、うす暗い部屋では見にくかったのです。それ以来、確認はギラリと光る目を見ることがしています。

(飼育課：丸本 守)

動物園ニュース

§ ケープペンギン誕生

毎年12月頃にはペンギンのヒナが生まれますが、今年も11月28日にケープペンギンが2羽孵化しました。産卵は10月27日と30日でしたので、孵化日数はそれぞれ32日と29日でした。惜しくも1羽が12月11日に死亡しましたが残る1羽は元気に育っています。今後もイワトビペンギンやファンボルトペンギンなどの産卵、孵化が続くことでしょう。

§ エミューの産卵始まる。

昨年より17日早い12月3日にエミューの産卵が始



まりました。12月20日現在7個産卵しています。昨年は12月20日から1月6日までの間に13卵を産卵していますのでこれからも産卵が続くことでしょう。エミューの孵化日数は52日から57日ですので1月終り頃にはヒナ誕生のニュースをお知らせすることができます。

§ カバの赤ちゃんお目見え!!

6月25日に生まれたカバの赤ちゃんが、12月4日から屋外の運動場にお目見えしました。この赤ちゃんの母親「夏子」は昭和47年8月24日に当園で生まれたもので、今回で3産目ですが、うまく子供を育てたのは今回が初めてです。父親の「フトシ」と3



頭のほほえましい姿を御覧いただくことができます。一方、「夏子」の母親の「デブ子」も12月3日に出産しました。こちらは8産目のベテランママですので子供も元気に育つことでしょう。当分の間屋内プールに収容していますので御覧いただくことはできませんので御了承下さい。これで当園のカバは5頭の大家族になりました。

§ アカカンガルーの人工哺育

今年の8月22日に当園で初めて出産が確認されたアカカンガルーの赤ちゃんは、生後4ヶ月近くなった12月初めから、そろそろ袋から顔を出す姿が見られるようになりました。ところが、おりからの寒さのためか12月16日の朝、母親が肺炎で倒れ治療のいかにもなく翌17日に死亡してしまいました。親のそばで鳴いていた子供は早速保育箱に収容され人工保育に切り替えられました。カンガルーは育児嚢で子供を育てるので、毛布で袋を作ってやったところすぐに慣れ袋の中で眠っています。あと2ヶ月はこの袋が必要でしょう。現在1日7回で合計70~80ccのミルクを与えています。無事大きく育ててほしいものです。



§ 定例飼育研究会開催

12月の定例飼育研究会は12月15日に開催されました。今回は特別講師に動物写真家の内山晟氏をお迎えし、動物写真のスライドが上映されました。当園以外の近畿地区の6つの動物園から15名の方々も参加され、総勢41名出席しました。マダガスカル、南極、アフリカの動物写真が次々写し出され、美しく珍らしい動物の連続に次々質問も出され、ユーモアを混じえた内山氏のお話にて1時間30分の研究会はあっという間に終了しました。

※ 休園日のお知らせ ※

動物園の休園日は毎月第3月曜日です。来年4月までの休園日は、下記のとおりです。

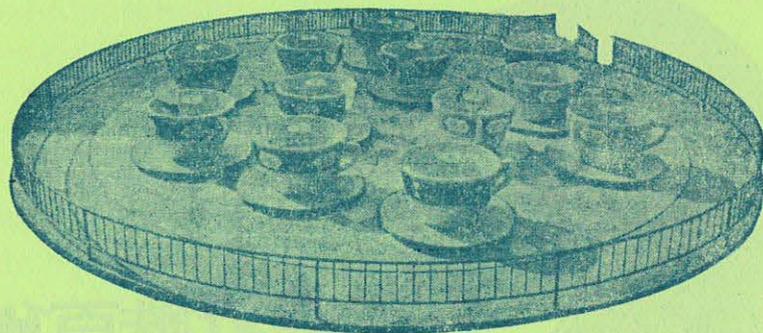
1月18日(月)、2月15日(月)、3月15日(月)、4月19日(月)。

開園時間は、9時30分までで、4時に切符売止めになります。

現在の飼育動物数 (1981年11月30日現在)

哺乳類	101種	360点
鳥類	228種	795点
爬虫類	46種	101点
計	375種	1256点

遊園施設委託経営・製作・販売



久竹 娛樂 株式会社

本社工場 大阪市西区北堀江1丁目23番21号  
電話 大阪(06)541-3112・3938 番

なきごえ 昭和57年1月15日発行(毎月1回15日発行)

編集/大阪市天王寺動物園

発行人/大阪市天王寺動物園協会 和田辰巳

印刷所/株式会社 松村善進堂 定価100円(送料共)

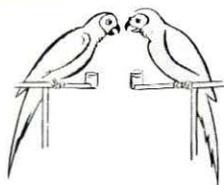
第18巻 第1号(通巻197号)

〒543 大阪市天王寺区茶臼山町6-74

電話 大阪 (06) 771-0201

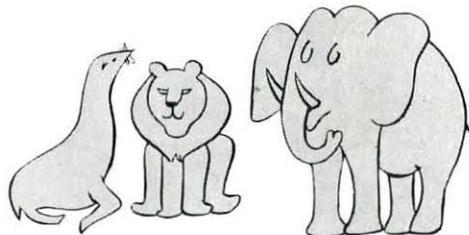
振替口座 大阪 37823

1年継続(12部)1,100円(送料共)



## 鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達



- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種 | 枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

## 有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二番地

電話(078)221-8195・221-1517

飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地

電話(078)241-3494



自然の  
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はっさい含まれていません。



# 雪印ヨーグル

各130c.c.=90円

パイン・オレンジ・ストロベリー・フルーツカクテル

編集委員

橋本 一郎・土井 良彦・樽本 勲・中川 哲男・宮下 実・長瀬健二郎・榎原 安昭・森本 泰利・大野 尊信  
 霞谷 文彦・農本 武志・野口 秀高・仲谷 登・高橋 真三・板野 健一・石島 宏胤・柴田 総